

■紀古佐美 公卿，武官。蝦夷征討で惨敗，虚偽報告するも，処断されず，〈平安遷都〉直後の政界有力者として活躍。

きのこさみ  
風土記完了

733= 生。麻呂の孫で，宿奈麻呂の子。広浜・末成の父。

藤原四卿没・ 737= 4歳：

墾田永世法・ 742= 9歳：

懐風藻・・・ 751=18歳：

聖武天皇没・ 756=23歳：

光明皇后没・ 760=27歳：

惠美押勝の乱 764=31歳：従五位下となり，

・・・・・・ 767=34歳：丹後守となり，

宇佐八幡神託 769=36歳：

以降兵部少輔・式部少輔・伊勢介を経て，

・・・・・・ 778=45歳：右少弁となった。この年，東大寺双倉所蔵の紫檀琵琶を内裏に献ずる使者となっている。

蝦夷大反乱・ 780=47歳：従五位上となる。**\*蝦夷が反乱を企て，紀広純が多賀城で伊治公皆麻呂らに殺害され，征東副使として大使藤原繼縄らとともに東国に赴く。戦況ははかばかしくなく，征東大使が藤原小黒麻呂に替えられた後，**

**桓武天皇即位** 781=48歳：陸奥守も兼任して征夷の中心となる。大した戦果は無かったが，同年，軍を解き，征夷の勞により従四位下勲四等を授けられている。

・・・・・・ 783=50歳：左兵衛督となり，

藤原種継暗殺 785=52歳：その後，藤原氏が衰微していく過程で，但馬守・左中弁・式部大輔・中衛中将などを歴任し，参議となった。従四位上となり，春宮大夫・右大弁・左大弁を歴任し，光仁天皇改葬のため大和に山陵の地を相し，また早良親王の廢太子を聖武天皇の佐保山陵に告げる使を務めるなどしたのち，

・・・・・・ 787=54歳：

蝦夷征伐始・ 788=55歳：**\*再び征夷に起用されて征東大將軍となり，東海・東山・坂東諸国より徴発した歩騎兵5万と多賀城に会して蝦夷の地に入ったが，戦況は不利となって進むことができず惨敗し，軍旅は疲弊したため，兵をおさめるべく，虚言を用いて報告して責められ，**

・・・・・・ 789=56歳：**帰京して節刀を返上。太政官曹司で征討軍幹部に対し軍の逗留と敗戦につき問責されたが，古佐美だけは従来の奉仕の故をもって罪を免じられた。**

平安京築造始 793=60歳：遷都のため藤原朝臣小黒麻呂らと山背国葛野郡宇太村の地を相した。この年，**\*従三位参議に昇り，**

**平安京遷都**・ 794=61歳：中納言，

・・・・・・ 796=63歳：**平安遷都直後の政界の有力者として活躍し，**

・・・・・・ 796=63歳：**正三位，大納言となり，**

田村麻呂將軍 797=64歳：**正三位大納言兼皇太子博で，没した。**